

北水同窓会広島県支部会 2022 が、令和 4 年 11 月 12 日(土)午後 5 時から、広島駅近くにある瀬戸内の鮮魚旬菜を提供する料理店にて、3 年振りに開催されました。

羽原支部長の挨拶および乾杯の音頭で開宴し、支部活動についての報告や参加者 8 名の近況報告の後、長谷川昭雄氏(昭 52 年ギ)による講演『長谷川昭雄の履歴&職歴』と題して、その愉快的な人生を語っていただきました。

それは、某造船会社で船の開発設計に携わったところから始まり、その後、大手自動車メーカーで生産プロセスの新規開拓等を国内外で成し遂げるなど力戦奮闘する中、現場・現物・現実の「3 現主義」の重要性に辿り着き、2001 年 9 月にフレンドリー・スポーツ&ランゲージを自身で立上げられたとのこと。以来、広島県内のローカルスポーツ情報について、スポーツをする人・観る人の目線に徹底的にこだわった取材や配信に従事され、他にも英語やスペイン語など語学教室を運営するなど幅広く活動しておられますが、キーワードは一貫して「人の役に立つ」とのことです。

今回は元気な若手 3 人が加わり、長谷川氏のお話を肴に世代を超えた議論が活発に交わされました。少人数でも大宴会、3 年振りの支部会は、話が尽きることなく非常に盛り上がり、あっという間に楽しい時間が過ぎました。英気を養った後は、次年度も同時期に開催すること、次回の話題提供者（題未定、黒田麻美（平 24 生資））などを決めて、閉会となりました。



【写真：後列左から】黒田麻美(平 24 生資)、羽原浩史(昭 55 化)、伊藤 淳(平 22 ズ)、永井達樹(昭 48 修漁)【前列左から】中原幸太郎(平 25 生資)、長谷川昭雄(昭 52 ギ)、森岡泰啓(昭 38 ズ)、中山奈津子(平 15 海)